

コード	4045	事務事業名称	指令管理事業		所属名	指令課	
	単位	22年度		23年度		24年度	
		実績	計画	実績	計画	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円			37,528	
		県	千円				
		地方債	千円		62,900	36,500	105,700
		一般財源	千円	31,605	46,663	43,831	39,879
		その他	千円	2,237		29,155	30,983
	主な事業費の内訳	高機能消防指令センター通信運搬費・発信地表示システム装置使用料・高機能消防指令センター保守点検委託・発信地表示システム端末保守点検委託		高機能消防指令センター通信運搬費9,917千円・高機能消防指令センター保守委託14,678千円・位置情報受信及び表示システム改修委託9,106千円・無線設備の整備に関する負担金70,133千円		高機能消防指令センター通信運搬費9,348千円・高機能消防指令センター保守委託14,678千円・位置情報受信及び表示システム改修委託9,030千円・無線設備の整備に関する負担金69,985千円	
人件費 (B)		千円	152,196.6	149,681.4	150,841.2	150,841.2	
トータルコスト (A)+(B)		千円	186,038.6	259,244.4	260,327.2	364,931.2	

3. 事務事業の評価 (SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由	
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結び付いている <input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事項	事業区分「法定受託事務」のため評価対象外	
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 達成していない <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事項	事業区分「法定受託事務」のため評価対象外	
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある <input type="checkbox"/> 可能性はない <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事項	事業区分「法定受託事務」のため評価対象外	
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input type="checkbox"/> 現状のままでよい <input type="checkbox"/> 見直す必要がある <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事項	事業区分「法定受託事務」のため評価対象外	
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある <input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 両方可能性はある <input type="checkbox"/> 可能性がない	事業区分「法定受託事務」のため評価対象外	
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	1. 消防救急無線のデジタル化により通信の秘匿性の向上及びデータ通信等の高機能化が図られる。 2. 消防救急無線設備の運用開始（平成25年4月）以降の管理業務（保守委託）に係る維持管理経費が生じる。 3. 消防指令業務の共同運用により、住民サービス向上や行財政上の効果が認められるが、八千代市が消防指令業務の共同運用に参加する時期は平成32年度から参加予定であり、平成25年度から消防指令業務の共同運用等についての研究・調査に入る予定です。	
		<input type="checkbox"/> 再任用職員及び臨時的任用職員等の活用		
		<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し		
	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し			
<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し	類似事務事業名称	1		実施主体 (所管部署)
<input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の方法		2		実施主体 (所管部署)
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない			

コード	4045	事務事業名称	指令管理事業			所属名	指令課																					
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input checked="" type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input checked="" type="checkbox"/> その他		現在運用している消防救急無線をアナログ方式からデジタル方式に移行することにより、通信の秘匿性の向上及びデータ通信の高機能化が図れる。又消防指令業務の共同運用等により、住民サービスの向上や行財政上の効果について多くの有効性が認められる。																							
			<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続																									
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経 費</th> </tr> <tr> <th>削 減</th> <th>不 変</th> <th>増 加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向 上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不 変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経 費			削 減	不 変	増 加	成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	不 変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	消防救急無線のデジタル化は、千葉県消防救急無線の広域化・共同化計画により、基地局と移動局及びデジタル化に伴う指令センターの改修を行い、大震災の教訓として消防団車両に消防無線を整備するものであります。また、平成32年度に指令業務の共同化に参加するまでの間、指令センターの機器の維持管理上、部分的に更新しなければならないことから、経費の増加が予想される。 成果については、消防通信の秘匿性、データ通信が可能となり、指令業務の共同運用では、住民サービスの向上や行財政上の効果について有効性が認められる。		
		経 費																										
		削 減	不 変	増 加																								
成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																								
	不 変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								
	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
特になし。	

所属長コメント	年々増加する災害の入電件数に対して、高機能消防指令センターの機能を活用し適宜、対応しており、統合型の位置情報システムを導入したことで年間経費の削減が見込まれる。 消防救急無線のデジタル化・広域化・共同化に対しては、県域全体の事業のため、大規模災害や広域的な災害に対応するため通信基盤の確保であり、デジタル性能を生かした個人情報の秘匿性及びデータ送信ができる消防救急無線システムを整備していきたい。	
評価調整委員会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続	消防救急無線のデジタル化及び指令業務の共同化について推進すること。